

40409その他の運輸交通業－その他における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2020	1	14 ～ 15	現場前の路上で、パネル荷降ろし作業の段取り中、パネルから荷締めベルトとパネルのズレ止めも外した状態で荷降ろししたため、荷台の上でバランスが取れず、パネルに手を掛けた際にパネルが落下し、左足大腿部を打撲し、骨にヒビが入った。	42	4	611	10～ 29
2	2020	1	8 ～ 9	バス走行中、生徒がベルトを外し通路に立っていたため、座席に座らせようと後ろ向きに立っていた際、対向車がセンターラインを越え、急ブレーキを踏んだ衝撃で後方へ転倒した。このとき、腰椎を圧迫骨折した。	69	2	231	100 ～ 299
3	2020	1	17 ～ 18	2人で冷蔵庫を台車に載せて運搬中、台車が段差に引っ掛かったため足で蹴ったところ、バランスが崩れ冷蔵庫が倒れて、左足首を捻挫した。	21	19	361	30～ 49
4	2020	2	15 ～ 16	バス停にて、荷物を積むため待機していたところ、到着しバスに近付いた際、歩道端で車両側に足を滑らせた。その際、足をひねって、左足の捻挫と、脛骨（下部）を骨折した。	44	2	419	—
5	2020	3	16 ～ 17	配達を終え、配達車両に戻るとき、本来の出入口ではなく、車両通用口を通行しようとしたところ、入口に敷いてあった消毒用マットにつまずき、左前方に転倒し、左大腿部を骨折した。	71	2	379	30～ 49
6	2020	3	10 ～ 11	輸入作業中、投入口裏付近で、航空コンテナを引っ張っていた際、進行方向にある施設内の柱とコンテナ床部分に右足首を挟み、骨折した。	20	7	379	100 ～ 299
				4tトラックから鋼材（6m、480kg）を降ろす際、被災者が玉掛け				

7	2020	3	10 ～ 11	をし、バックホウ（0.7?クレーン仕様）で吊り上げたとき、2点吊りしたワイヤーのうち1本がフックから抜け落ちた。その際、鋼材のバランスが崩れ、被災者の左肩と左足に接触し、左腓骨を折った。	32	6	219	1～9
8	2020	3	10 ～ 11	県道を走行中、隣の車が急にUターンして被災車に接触し、はずみで反対車線まで行き、空地のブロック塀に激突して、顔面強打、鼻骨折を負った。	45	17	231	30～ 49
9	2020	5	8 ～ 9	コンテナ車からパレットへの積み替え作業中、コンベアから流れてくる飼料を最先端部分で取り上げようとしたところ、コンベアベルトの上面ゴム部分に左手が接触し、巻き込まれて母指と示指に挫傷を負った。	60	7	224	10～ 29
10	2020	5	15 ～ 16	機材を片付けるためドーリー（高さ約30cm）に右足を乗せ、上部にあるコンテナに手を掛けて勢いで締めたあと、左足より着地する際にひねり、左足関節を捻挫した。	24	3	416	1000 ～ 9999
11	2020	6	14 ～ 15	運輸支局内で、大型クレーン車の後退を誘導していた際、大雨による視界不良ならびに足下も滑りやすく、転倒して、右膝の内側を打ち、右膝内側側副靭帯を断裂した。	55	2	416	50～ 99
12	2020	9	8 ～ 9	作業開始前から腰に痛みがあったが、作業を継続していたところ、スキャン作業のため中腰になったときに腰と足に激痛が走り、腰椎椎間板ヘルニアを発症した。	37	19	921	1000 ～ 9999
13	2020	10	17 ～ 18	荷台後方の開閉式蓋の固定ロック部分を清掃していたとき、補助ロック爪に右手親指の爪先が挟まり、慌てて引き抜いた際、右手親指の爪先に損傷および右母子に挫創を負った。	56	7	221	10～ 29
14	2020	12	16 ～ 17	トラック駐車場で、大型トラックの荷台に上り、休暇に備えトラックの荷台整理とシート補強終了後に、荷台から降りる際、足を滑らせて、右大腿骨転子部を折った。	63	1	221	1～9

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。